

総合情報基盤センターにおける研究活動

1. 研究活動の概要

システム管理技術

大学における情報教育システム、研究支援システム及びネットワークシステムは、多様で多数の利用者が様々な目的で利用するシステムであり、業務用システムなど目的の定まったシステムとは管理手法が大きく異なっている。また、大学ではこうしたシステムを管理するセンター部門の人員は著しく小人数である。そこで小人数で、多様で多数の利用者を擁するシステムを運用するために、管理項目の整理、システム管理者や事務職員更にシステム運用を支える非常勤スタッフへの仕事の配分、業務の自動化などを、実践を通じての研究を行っている。情報システムの運用を効率化する上で、サーバ等を仮想化する技術は非常に有用な技術であり、これらに関する研究も行っている。2010年度より、学内で実際に運用するサーバの仮想化を進めてきた。2011年度前半までには、総合情報基盤センターのWWWサーバ、メール関連サーバなどを仮想化することにより、さらなるサーバ運用の効率化を図った。

Shibboleth を用いたシングルサインオンに関する研究

佐賀大学では、教務システム、図書館システム、ネットワーク利用者認証システムなど、様々な Web を用いた情報システムが運用されている。これらのシステムの多くは、ユーザ名とパスワードが統一されている。しかしながら、ユーザ名とパスワードが統一されていても、それぞれのシステムを利用するたびに認証されてしまえば、利用時に手間がかかり、ユーザビリティの点で問題がある。この問題を解決するのがシングルサインオンの技術である。2009年には Shibboleth と呼ばれるシングルサインオンの仕組みや、その運用方法について研究した。この研究をもとに、2010年3月より学内で運用されている Web 情報システムのいくつかにシングルサインオンの仕組みを導入した。2011年にかけては、総合情報基盤センターのホームページの認証や e ラーニングなどの認証を多くの Web システムをシングルサインオン認証に対応させた。

Opengate およびシングルサインオンに関する研究

佐賀大学では、利用者端末や公開端末からのネットワーク利用を認証・記録する Opengate を開発・公開し、学内で運用を行ってきた。シングルサインオンに対応した Opengate の開発

にも着手し、2009年には試験運用を行い、2010年3月より全学において運用を開始した。また、このOpengateのサーバにも仮想化技術を用いることにより、サーバ管理の効率化を図った。また2011年にかけては、仮想化上でのディスクレスブートによるOpengateの運用の研究や複数のサブネットを持つネットワークの認証、またスマートフォンやタブレット端末への対応の調査研究を行った。

電子図書館及び学術情報システム

図書館目録情報など大学の含む研究・教育関係の情報をオンラインデータベース化し、Web等を介して容易に検索が可能な環境を構築するとともに、各情報相互の連携をはかり、学術情報の総合的環境を構築する。2009年には「教員報告様式」のオンライン化及び統合認証システムとの連携に関する研究を行った。2010年度には、統合認証システム、評価基礎情報システム、研究成果データベースの連携により、大学の研究活動の公開の基盤を整備した。

交通流などの時系列データの解析

交通流やインターネットのデータ流などの性質、特に長時間相関について研究を行う。2009年度は、引き続き、長時間相関の起源の一つである需要の性質を調べるため、電子メール送信需要の解析を行った。また、2010年度には時系列に含まれる短時間雑音の相関解析に及ぼす影響について、パワースペクトル解析とDFA解析の結果を比較し、DFA解析の優位性を明確にした。

交通渋滞形成実験

交通流の物理的なモデル化、シミュレーション及びモデル検証を行う。2009年度は、実験結果の詳細な検討により、渋滞発生直前に形成される一様流とその不安定化の解析を行った。その結果は、New Journal of Physics の IOP Select に選ばれた。

<http://iopscience.iop.org/1367-2630/11/8/083025/>

また、規模を拡大し、データ精度を高めた実験を行った。2010年度には、新たな実験の結果を解析し、自由流から渋滞流への転移点の推定を行った。

1次元確率模型の研究

1次元確率過程模型である非対称単純排除 (Asymmetric Simple Exclusion Process; 略称ASEP) 模型のカレント分布を、ポピュレーション型モンテカルロ法によるアプローチで計算する。2010年は、ポピュレーションが計算過程で減るパラメタ領域に対応した。

2. 研究業績

2.1. 学術論文

- シングルサインオンに対応したネットワーク利用者認証システムの開発, 大谷誠, 江藤博文, 渡辺健次, 只木進一, 渡辺義明, 情報処理学会論文誌 VOL.51, NO.3, 1031. (2010. 03).
- *The Simple and Compact Remote Telescope System, International Workshop on Virtual Environment and Network-Oriented Applications (VENOA 2010), Andrzej Frycz Modrzewski Cracow College Krakow, Poland, Kenzi Watanabe, Makoto Otani, Hisaharu Tanaka, Masami Okyudo. (2010. 02).*

2.2. 学術講演・研究会等

- 佐賀大学の新しい学術情報基盤 -仮想化, シンククライアント, シングルサインオン-, 只木進一, 大谷誠, 江藤博文, 渡辺健次, 平成22年度情報教育研究集会. (2010. 12).
- Opengate の仮想化とディスクレスブート, 大谷誠, 渡辺健次, 只木進一, 情報処理学会第 3 回 インターネットと運用技術シンポジウム. (2010.12).
- 就業力を育む教育実践～デジタル表現技術者養成プログラム～, 穂屋下 茂, 中村隆敏, 高崎光浩, 角 和博, 大谷 誠, 藤井俊子, 古賀崇朗, 永溪晃二, 久家淳子, 時井由花, 河道 威, 米満 潔, 原口聡史, 本田一郎, 梅崎卓哉, 情報教育研究集会講演. (2010. 12).
- 酔歩の最長到達距離更新回数の統計的性質, 奥田一成, 日永田泰啓, 第16回交通流のシミュレーションシンポジウム. (2010. 11).
- 仮想デスクトップ・画面転送型シンククライアントによる演習室端末システム(佐賀大学の新しいシステム紹介), 只木進一, 田中芳雄, 松原義継, 日永田泰啓, 江藤博文, 渡辺健次, 情報処理学会第11回インターネットと運用技術研究会. (2010. 10).
- Greylisting に基づく迷惑メール対策の運用評価, 松原義継, 大谷誠, 日永田泰啓, 只木進一, 情報処理学会第11回インターネットと運用技術研究会. (2010. 10).
- Moodle による Shibboleth 認証に対応した e ポートフォリオシステムの開発, 古賀稔庸, 大谷誠, 渡辺健次, 電気関係学会九州支部第 63 回連合大会. (2010. 09).
- Shibboleth 認証可能な Mahara を用いた e ポートフォリオシステムの構築, 石橋良浩, 大谷誠, 渡辺健次, 電気関係学会九州支部第 63 回連合大会. (2010. 09).

- 講義ビデオ配信を支援するための Moodle の機能拡張, 梅津崇壮, 大谷誠, 渡辺健次, 電気関係学会九州支部第 63 回連合大会. (2010. 09).
- Shibboleth 認証に対応したポータルサイトのユーザ向け機能の構築, 成富浩, 渡辺健次, 大谷誠, 電気関係学会九州支部第 63 回連合大会. (2010. 09).
- Shibboleth 認証可能な Plone を用いた大学向スケジュール管理システムの開発, 三井宏樹, 大谷誠, 渡辺健次, 電気関係学会九州支部第 63 回連合大会. (2010. 09).
- キャンパス情報ネットワークと仮想化ソリューション, 大谷誠, 渡辺健次, 只木進一, 第13回学術情報処理研究集会. (2010. 09).
- 1次元非対称排除過程模型のカレント分布:ポピュレーション型モンテカルロ法によるアプローチ, 日永田泰啓, 日本物理学会 2010年秋季大会. (2010. 09).
- 全面的に Shibboleth に対応した佐賀大学の学術情報基盤システム, 渡辺健次, 大谷誠, 江藤博文, 只木進一, 教育システム情報学会 2010 年度第 3 回研究会. (2010. 09).
- *Rewiring through epidemic spreading, S. Tadaki, Conference on Computational Physics 2010 (Trondheim, Norway). (2010. 06).*
- 仮想環境によるSSO対応Opengateの構築とその運用, 大谷誠, 江藤博文, 渡辺健次, 只木進一, 渡辺義明, 情報処理学会第9回インターネットと運用技術研究会. (2010. 05).
- 1次元非対称排除過程模型のカレント分布:population dynamicsによるアプローチ(その3), 日永田泰啓, 日本物理学会第65回年次大会. (2010. 03).

3. 学外の共同研究

研究テーマ	共同研究相手先
交通流実測データの解析	大阪大学, 東京大学, 名古屋大学, 高エネルギー加速器研究機構, 名城 大学
交通渋滞実証実験	大阪大学, 東京大学, 名古屋大学, 高エネルギー加速器研究機構, 名城 大学, 愛知大学, 中日本自動車短期 大学

4. 学内の共同研究

研究テーマ	共同研究相手先
シングルサインオン認証に対応したネットワーク認証システム Opengate	理工学部
システム管理技法の研究	理工学部
統合認証システム	理工学部

2010年度開催の講習会一覧

講習会	講習会内容	日時	場所	参加人数
利用者講習（新任者向け）	ユーザIDとパスワード管理、ネットワークの利用、メール基本設定などの講習	4月1日(木)14:00～	メインセンター中演習室	15
		4月2日(金)14:00～		9
		4月1日(木)13:30～	サブセンターコンピュータ実習室	62
		講師：只木進一(メインセンター教員) 竹生政資(サブセンター教員)		
利用講習会（編入生・大学院新入生向け）	ユーザIDとパスワード管理、ネットワークの利用、メールソフトの設定及び使い方などの講習	4月6日(火)17:00～	メインセンター大演習室	49
		4月7日(火)17:30～	サブセンターコンピュータ実習室	20
		講師：江藤博文(メインセンター教員) 竹生政資(サブセンター教員)		
利用講習会（特別聴講生向け）	佐賀大学の情報システムやネットワークの利用の仕方などについての講習	4月8日(金)10:30～	メインセンター中演習室	34
		講師：日永田泰啓(メインセンター教員)		
利用者講習（新任者向け）	ユーザIDとパスワード管理、ネットワークの利用、メール基本設定などの講習	8月5日(金)16:00～	メインセンター中演習室	21
		講師：只木進一(メインセンター教員)		
利用者講習会（特別聴講生、留学生向け）	佐賀大学の情報システムやネットワークの利用の仕方などについての講習	10月7日(木)17:15～	メインセンター大演習室	61
		講師：日永田泰啓(メインセンター教員)		
情報セキュリティ講習会	情報化時代の大学における情報セキュリティ対策	12月13日(月)15:30～	大学会館多目的ホール	55
		講師：田中正幸(文部科学省大臣官房政策課情報化推進室長)		
情報セキュリティ講習会	大学レベルと個人レベルのセキュリティ対策	3月4日(金)10:10～	理工学部大学院棟301	64
		講師：大谷誠(メインセンター教員)		

統合認証シンポジウム・アンケート集計

1. あなたの所属を教えてください。

A: 大学(23) B: 自治体など公共機関(0) C: IT系民間企業(13) D: それ以外の民間企業(0) E: その他(0)



2. あなたの職種を教えてください。

A: 教員・研究者(15) B: 組織管理者(4) C: 事務系職員(6) D: 技術系職員(8) E: 学生(0) F: その他(3)



3. あなたが携わっている業務を教えてください（複数回答有）。

A: システム開発(9) B: システム管理・運用担当(20) C: 情報統括担当(3) D: 営業・フィールドサービス(8) E: その他(5)



4. このシンポジウムをどこでお知りになりましたか。

A: 大学情報系センターへの案内(18) B: Webページ(7) C: メーリングリスト(8) D: その他(14)



5. あなたの組織では統合認証のような仕組みはありますか。

A: ある(19) B: 部分的に運用している(12) C: 構築中(2) D: 構築を検討している(5) E: ない(3)



6. 今回のシンポジウムは役に立ちましたか。

A: 大変役に立った(20) B: 役に立った(14) C: あまり役に立たなかった(0)



7. 今回のシンポジウムについて、ご意見があればお聞かせください。

- ・様々な切り口、視点から多くの課題を知ることができ、とても参考になりました。
- ・Shibboleth導入の状況が大変よくわかりました。
- ・今回は技術的な側面が強かったが、事前に分かっていたら技術者をもっと多く参加させたかった。
- ・ログアウトやロールの問題など、実運用で直面している問題と対処を知ることができて良かった。
- ・配付資料と実際のスライドが異なるものが多かったので、最新版を入手できるようにしてほしい。
- ・勉強になりました。

8. 次回開催があれば参加されますか。

A: 参加する(20) B: 内容よっては参加する(14) わからない(2)



9. 次回開催する場合、取り上げてほしい統合認証に係わるテーマはありますか。

- ・Shibbolethのシングルログアウト
- ・国民IDが実現した場合、どうなっていくのか。
- ・生涯ID
- ・冗長性を持たせたIdp, sp構築のレスポンス性、処理能力。
- ・Shibbolethで学認とつないだ場合、今後、Idp, spの保証レベル（信頼性）
- ・大学間共同利用のspのあり方
- ・DB構築の際の“非”技術的な方法

- ・Shibboleth Idpの負荷分散、冗長化。
- ・IDを整理する際の事務側IDとの調整

このシンポジウムの運営はどうでしたか（複数回答有）。

良い(31) 広報を十分にすべき(8) 対象が曖昧であった(0) 内容が曖昧であった(0)
時期をかえた方がよい(2) 運営に不手際があった(0)

運営について改善すべき点などご意見があればお聞かせください。

- ・発表内容が良く伝わるように、発表作法の統一化を図ってほしい。

ホスティングサービスを利用している部局等公式ホームページ一覧(2010年度)

部 局 等	URL
1 佐賀大学公式	http://www.saga-u.ac.jp
2 学務部	http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp
3 キャリアセンター	http://job.admin.saga-u.ac.jp
4 環境施設部	http://www.shisetsu.admin.saga-u.ac.jp
5 産学官連携推進機構	http://www.alis.saga-u.ac.jp
6 国際貢献推進室	http://www.irdc.saga-u.ac.jp
7 情報統括室	http://infomanage.cc.saga-u.ac.jp
8 環境安全衛生管理室	http://www.esh.saga-u.ac.jp
9 教養教育運営機構	http://www.ofge.saga-u.ac.jp
10 文化教育学部	http://it3.pd.saga-u.ac.jp
11 経済学部	http://www.eco.saga-u.ac.jp
12 理工学部	http://www.se.saga-u.ac.jp
13 農学部	http://www.ag.saga-u.ac.jp
14 保健管理センター	http://www.suhcc.saga-u.ac.jp
15 留学生センター	http://www.isc.saga-u.ac.jp
16 高等教育開発センター	http://www.crdhe.saga-u.ac.jp
17 シンクロトン光応用研究センター	http://www.slc.saga-u.ac.jp
18 科学技術共同開発センター	http://www.rd.saga-u.ac.jp
19 女性研究者支援室	http://www.kasasagilab.saga-u.ac.jp
20 総合分析実験センター	http://www.iac.saga-u.ac.jp
21 海浜台地生物環境研究センター	http://www.cbc.saga-u.ac.jp
22 地域学歴史文化研究センター	http://www.chiikigaku.saga-u.ac.jp
23 総合情報基盤センター	http://www2.cc.saga-u.ac.jp
24 文化教育学部附属教育実践総合センター	http://www.cerd.saga-u.ac.jp
25 農学部資源循環フィールド科学教育研究センター	http://www.fsc.saga-u.ac.jp
26 有明海総合研究プロジェクト	http://www.ariake.civil.saga-u.ac.jp
27 佐賀大学技術移転機構	http://www.tlo.saga-u.ac.jp
28 大学データベース	http://udb.cc.saga-u.ac.jp
29 附属小学校	http://fusho.pd.saga-u.ac.jp
30 附属中学校	http://www.fuchu.pd.saga-u.ac.jp
31 附属特別支援学校	http://www.yougo.pd.saga-u.ac.jp
32 附属幼稚園	http://www.youchien.pd.saga-u.ac.jp
33 特別支援学校GP	http://smile.pd.saga-u.ac.jp
34 工学系研究科循環物質化学	http://www.chem.saga-u.ac.jp

35	工学系研究科知能情報システム学	http://www.is.saga-u.ac.jp
36	工学系研究科物理科学	http://www.phys.saga-u.ac.jp
37	工学系研究科技術部	http://tech.se.saga-u.ac.jp
38	医学系研究科	http://www.gsmed.saga-u.ac.jp
39	校友会	http://koyukai.admin.saga-u.ac.jp

ホスティングサービスを利用している講座・研究室等のホームページ一覧(2010年度)

	所属・運用担当者		URL
1	文化教育学部教育学	松下 一世	http://kyoikugaku.pd.saga-u.ac.jp
2	文化教育学部美術・工芸課程	田中 右紀	http://karatsup.pd.saga-u.ac.jp
3	文化教育学部地域生活文化講座	重森 輝行	http://chiikiseikatus.pd.saga-u.ac.jp
4	文化教育学部健康スポーツ科学講座	井上 伸一	http://kenspo.pd.saga-u.ac.jp
5	文化教育学部教育学・教育心理学講座	大元 誠	http://kpa70.pd.saga-u.ac.jp
6	文化教育学部国際文化課程	後藤 正英	http://euroamerican.pd.saga-u.ac.jp
7	文化教育学部附属教育実践総合センター	角 和博	http://icesu.pd.saga-u.ac.jp
8	文化教育学部音楽教育講座	板橋 江利也	http://sagadaiongaku.pd.saga-u.ac.jp
9	文化教育学部教科教育講座	中村 隆敏	http://ictr.pd.saga-u.ac.jp
10	文化教育学部学校教育課程	角縁 進	http://kazan.pd.saga-u.ac.jp
11	文化教育学部環境基礎講座	中島 道夫	http://kangi-su.pd.saga-u.ac.jp
12	文化教育学部理数教育講座	石原 秀太	http://sagarichem.pd.saga-u.ac.jp
13	文化教育学部地域・生活文化講座	田中 豊治	http://machizukuri.pd.saga-u.ac.jp
14	文化教育学部附属教育実践総合センター	園田 貴章	http://childsupport.pd.saga-u.ac.jp
15	経済学部経済情報講座	羽石 寛志	http://hane.eco.saga-u.ac.jp
16	経済学部経済情報講座	安田 伸一	http://yasuda.eco.saga-u.ac.jp
17	経済学部	富田 義典	http://koyouecon.eco.saga-u.ac.jp
18	経済学部国際経済社会講座	ラナーヤカ.ピヤターナ	http://ratnayake.eco.saga-u.ac.jp
19	経済学部	楊枝 嗣朗	http://yoji.eco.saga-u.ac.jp
20	経済学部経営システム講座	山下 壽文	http://yamashita.eco.saga-u.ac.jp
21	経済学部地域制作講座	中西 一	http://mn.eco.saga-u.ac.jp
22	経済学部経済情報講座	中村 博和	http://nakamath.eco.saga-u.ac.jp
23	工学系研究科循環物質化学	海野 雅司	http://biophysics.chem.saga-u.ac.jp
24	工学系研究科循環物質化学	高椋 利幸	http://solution.chem.saga-u.ac.jp
25	工学系研究科循環物質化学	川喜田 英孝	http://kakou.chem.saga-u.ac.jp
26	工学系研究科循環物質化学	原田 浩幸	http://solodwaste.chem.saga-u.ac.jp
27	工学系研究科循環物質化学	江良 正直	http://eralab.chem.saga-u.ac.jp
28	工学系研究科都市工学	田口 陽子	http://dstudio.civil.saga-u.ac.jp
29	工学系研究科物理科学	高橋 智	http://theory.phys.saga-u.ac.jp
30	農学部生物環境科	上野 大介	http://environbio.ag.saga-u.ac.jp

31	農学部生命機能科	小林 元太	http://appliedmicrobiology.chem.saga-u.ac.jp
32	農学部生物環境科	北垣 浩志	http://seisansystem.chem.saga-u.ac.jp
33	農学部生物環境科	長 裕幸	http://chicken.ag.saga-u.ac.jp
34	農学部生物環境科	稲葉 繁樹	http://agmachine.ag.saga-u.ac.jp
35	農学部植物ウイルス病制御学分野	大島 一里	http://plantvirology.ag.saga-u.ac.jp
36	農学部生物環境科	宮本 英揮	http://soillab.ag.saga-u.ac.jp
37	医学部社会医学講座	市場 正良	http://socialmed.med.saga-u.ac.jp
38	医学部内科学講座	安西 慶三	http://kantounai.med.saga-u.ac.jp
39	医学部一般・消化器外科	古賀 靖大	http://jsgc2011.med.saga-u.ac.jp
40	留学生センター	古賀 弘毅	http://theoreticallab.isc.saga-u.ac.jp

メーリングリスト登録件数

	部 局 等	登録件数	2010年度	
			新規	終了
1	文化教育学部	43	9	2
2	経済学部	17	0	0
3	工学系研究科	17	1	0
4	農学部	10	1	0
5	医学部	43	4	1
6	産学官連携推進機構	4	1	0
7	高等教育開発センター	1	0	0
8	総合分析実験センター	1	0	0
9	地域学歴史文化研究センター	1	0	0
10	シンクロトロン光応用研究センター	2	0	0
11	e-ラーニングスタジオ	24	6	0
12	低平地沿岸海域研究センター	9	0	0
13	附属中学校	2	0	0
14	附属小学校	1	0	0
15	附属幼稚園	1	0	0
16	海洋エネルギー研究センター	1	1	0
17	総合情報基盤センター	25	2	0
	合 計	202	25	3

平成22年度 情報処理演習室時間割 [前期]

	月		火		水		木		金		
	大	中	大	中	大	中	大	中	大	中	
1 校時	大	伊藤 プログラミング論及び演習 (理工・電気電子) 3年	大	帯屋 情報基礎概論 (理工・都市工) 1年	大	大谷 情報メディアと倫理 (教養教育)	大	木上 大学入門科目 (理工・機械システム) 1年	大	松前 情報基礎演習I (理工・知能情報) 1年	
	中		中	平川 情報基礎概論 (理工・都市工) 1年	中	藤井 ネット授業ガイダンス 4/14	中		中	大隅 情報システム演習II (文教)	
	小		小	角 Developing WEB Page (短期留学生)	小		小	藤井 ネット授業ガイダンス 4/15	小		
2 校時	大	滝澤 情報基礎演習I (理工・機能物質化学) 1年	大	大串 専門基礎数学演習II (理工・都市工) 1年 後半3回	大		大	堂菌 情報基礎演習II (理工・電気電子工)	大	杉 情報基礎演習I (経済) 1年	
	中	猿子 大学入門科目 (理工・数理) 1年 4/12	中	鄭/青木 大学入門科目 (理工・物理科) 1年	中	藤井 ネット授業ガイダンス 4/14	中	大隅 情報ネットワーク論 (文教) 2年	中	大谷 情報基礎演習I (経済) 1年	
	小		小	瀧川 コンピュータ演習I (文教) 1年	小		小	瀧川 数学教育学特論II (教育学研究科) 1年	小	瀧川 統計情報システム (文教) 3年	
3 校時	大	後藤 情報基礎演習I (理工・電気電子工) 1年	大	岡島/中島 情報基礎概論 (文教・人間環境課程) 1年	大	システムの 保守作業 (13:00～16:00)	大	大元 情報基礎演習I (文教・学校教育課程) 1年	大	渡辺健次 情報基礎演習I (経済) 1年	
	中		中	福井 プログラミング (理工・数理科) 3年	中			中	中村 情報基礎演習I (文教・学校教育課程) 1年	中	上山 情報基礎演習I (経済) 1年
	小		小		小			小		小	瀧川 コンピュータI (文教) 2年
4 校時	大		大	泉 情報基礎演習II (理工・機械システム工) 2年	大	システムの 保守作業 (13:00～16:00)	大	大串 水工学実験演習 (理工・都市工学) 3年5/27～7/1	大	和田 情報基礎演習I (農・応用,生命) 1年	
	中		中	光武 情報基礎演習II (理工・機械システム工) 2年	中			中	婿 理科コンピュータ演習 (文教) 1年	中	安田 情報基礎演習I (経済) 1年
	小		小		小			小		小	中島道夫 マルチメディアを用 いた図形処理(文教) 2年 5月まで
5 校時	大	瀧川 情報基礎演習I (文教・国際文化課程) 1年	大	安田 情報処理概論 (経済) 2年以上	大	福井 数理文書作成II (理工・数理) 2年	大	大串 水工学実験演習 (理工・都市工学) 3年5/27～7/1	大	稲葉 情報基礎演習I (農・生物) 1年	
	中	角 情報科教育法I (文教) 1年	中	杉山 計算機物理A (理工・物理科) 3年	中		中		中	羽石 情報基礎演習I (経済) 1年	
	小	羽田 国語科教育学 (文教) 1, 2年 5/17～	小		小		小	瀧川 情報システム演習I (文教) 2年	小		

平成22年度 情報処理演習室時間割 [後期]

	月			火			水			木			金			
	大	中	小	大	中	小	大	中	小	大	中	小	大	中	小	
1 校時	大	岡島/中島 (文教・人間環境課程) 1年	大	中山 技術文書作成 (理工・知能情報) 1年	大	角 インストラクショナルデザイナー (教養教育)	大	藤井 ネット授業ガイダンス 10/6	大	藤井 ネット授業ガイダンス 10/7	大	清田 統計数理 (理工・都市工) 1年	中	大	大	
	中	大隅 計算機シミュレーション (文教) 2年	中	和田 生物情報処理演習 (農・応用生物) 3年	中	藤井 ネット授業ガイダンス 10/6	中	藤井 ネット授業ガイダンス 10/7	中	藤井 ネット授業ガイダンス 10/7	中	中島 情報処理演習IIB (文教) 3年	小	中	小	小
	小	高涼 情報基礎演習II (理工・機能物質) 1年	小		小	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
2 校時	大	杉山 計算機物理B (理工・物理) 3年	大		大	藤井 ネット授業ガイダンス 10/6	大	藤井 ネット授業ガイダンス 10/6	大	藤井 ネット授業ガイダンス 10/7	大	和久屋 経営情報システムII (経済) 3年以上	中	中	中	中
	中	和久屋 情報基礎概論 (理工・電気電子) 1年	中		中	大	大	大	大	大	大	和久屋 経営情報システムII (経済) 3年以上	小	小	小	小
	小	サウス アカデミックスキューキング (留学生センター主催)	小		小	大	大	大	大	大	大	和久屋 経営情報システムII (経済) 3年以上	小	小	小	小
3 校時	大	アンゴウブ アカデミック英語ブ プレゼンテーション (農) 3年	大		大	システムの 保守作業 (13:00~16:00)	大	システムの 保守作業 (13:00~16:00)	大	システムの 保守作業 (13:00~16:00)	大	和久屋 学生実験 (理工・電気電子) 3年	中	中	中	中
	中	石原 情報基礎演習II	中	中島道夫 情報処理演習I (文教) 1年	中	大	大	大	大	大	大	和久屋 学生実験 (理工・電気電子) 3年	小	小	小	小
	小	角 教科教育情報論 (文教) 2年	小	倉本 専門英語II 3回 (文教) 1年	小	大	大	大	大	大	大	和久屋 学生実験 (理工・電気電子) 3年	大	大	大	大
4 校時	大	角 情報基礎演習I	大	宮良 情報基礎演習I (理工・機械システム) 1年	大	柴 情報基礎演習I (理工・都市工学) 1年	大	柴 情報基礎演習I (理工・都市工学) 1年	大	柴 情報基礎演習I (理工・都市工学) 1年	大	角 Creating WEB Pages on Japan (短期留学生)	中	中	中	中
	中	角 情報基礎演習II	中	佐藤 情報基礎演習I (理工・機械システム) 1年	中	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
	小	帯屋 構造力学実験演習 (理工・都市工学) 2年	小	帯屋 構造力学実験演習 (理工・都市工学) 2年	小	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
5 校時	大	李 地区環境計画演習 (理工・都市工学) 3年	大	李 地区環境計画演習 (理工・都市工学) 3年	大	大	大	大	大	大	大	和久屋 学生実験 (理工・電気電子) 3年	中	中	中	中
	中	福井 数理文書作成I (理工・数理) 1年	中	福井 数理文書作成I (理工・数理) 1年	中	大	大	大	大	大	大	和久屋 学生実験 (理工・電気電子) 3年	小	小	小	小
	小	帯屋 構造力学実験演習 (理工・都市工学) 2年	小	帯屋 構造力学実験演習 (理工・都市工学) 2年	小	大	大	大	大	大	大	和久屋 学生実験 (理工・電気電子) 3年	大	大	大	大

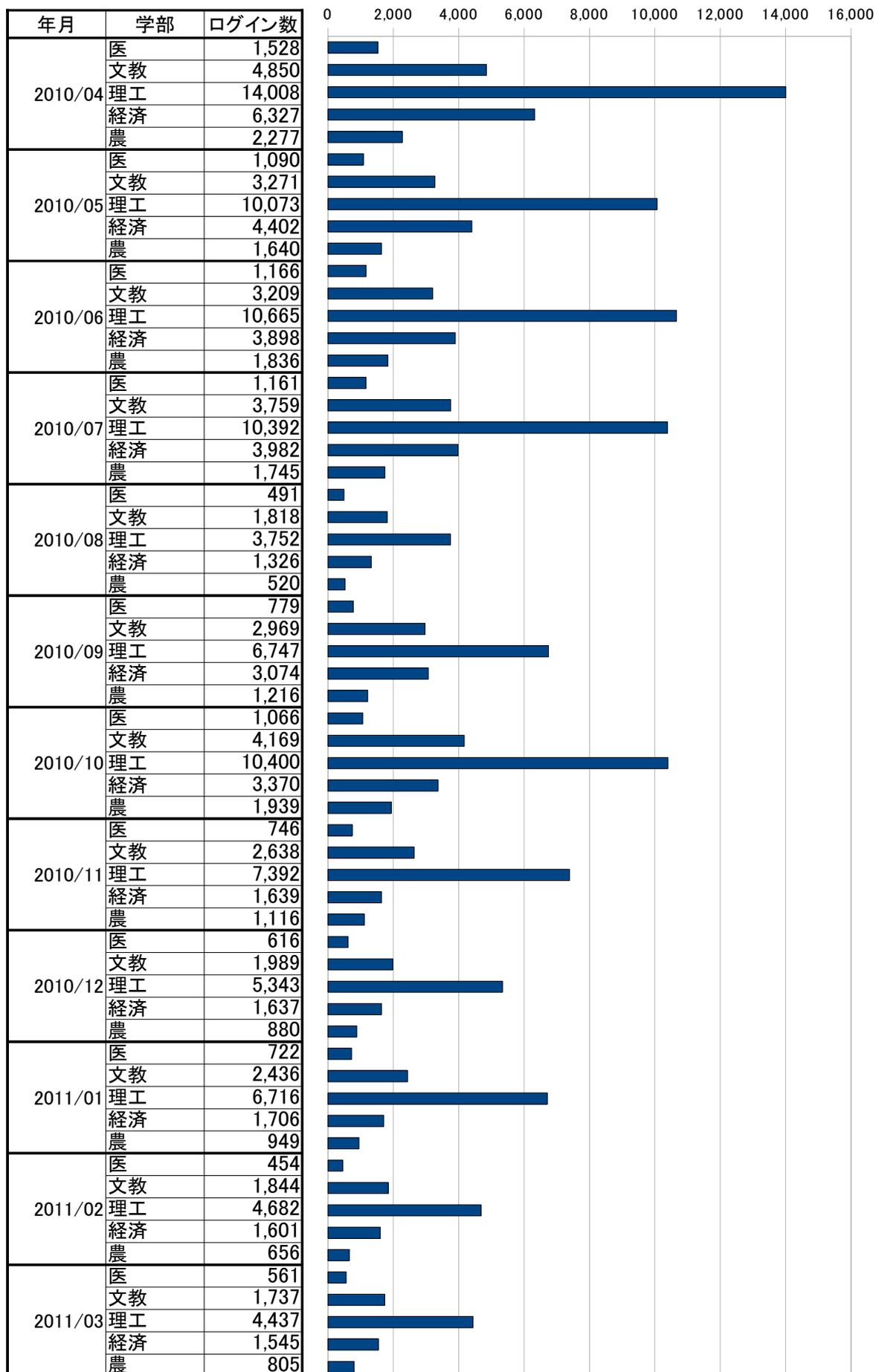
平成22年度 医学サブセンター コンピュータ実習室時間割 (前期)

	月	火	水	木	金
1校時	情報基礎演習 竹生	発達看護論講習 I 仙波	看護研究入門 藤田 4/21,5/12,19	医学・医療英語 小泉 6/17	発達看護論演習 I 古賀,仙波 4/23,5/28
		看護研究入門 藤田 5/12,18			基礎生命科学 富永 6/4,18
		文献検索演習 中村 6/1			情報基礎演習 竹生 6/25,7/2,16,23
2校時	基礎生命科学 富永	医用統計学特論 富永 4/13,20,27,5/11	看護研究入門 藤田 4/21,5/12,19	医学・医療英語 小泉 6/17	発達看護論演習 I 仙波 5/28
	医用情報処理特論 富永 7/5,12	看護研究入門 藤田 5/12,18			発達看護論演習 I 古賀 5/28,6/4,7/2
		文献検索演習 中村 6/1			
3校時	プレゼンテーション技法 高崎 4/19,26,5/10,17	CBT 小田 7/6,9/21	CBT 木本 4/21	基礎生命科学 富永	情報基礎概論 竹生
			CBT 小田 5/26,6/11,7/21		
			医療面接ビデオ学習 小田 4/14		
4校時	看護統計学 高崎		医療面接ビデオ学習 小田 4/14	CBT 小田 6/3	看護統計学 高崎
			基礎生命科学 富永 5/26	模擬患者研修会 小田 8/19	EBMに親しむ(解説・演習) 小泉 4/9
					発達看護論演習 I 古賀 6/11
5校時				CBT 小田 6/3	臨床実践Ⅲ 江頭(3~4校時) 6/11
				模擬患者研修会 小田 8/19	

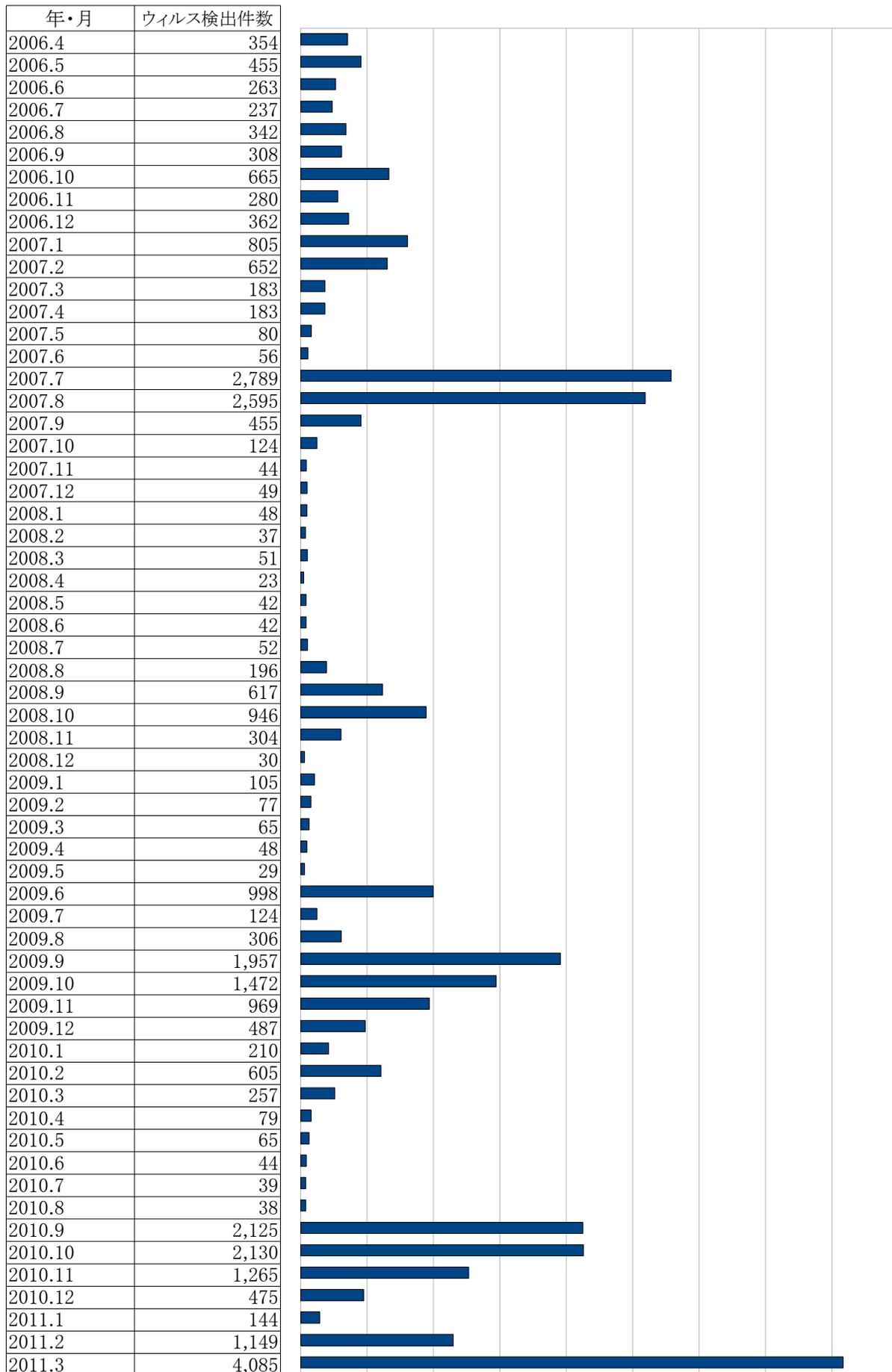
平成22年度 医学サブセンター コンピュータ実習室時間割 (後期)

	月	火	水	木	金
1校時	臨床実践Ⅲ看護過程看護研究 江頭 10/4	情報基礎概論 竹生		共用試験CBT 1/13,2/6	医療統計学 富永
2校時	臨床実践Ⅲ看護過程看護研究 江頭 10/4		ライフサイエンスの物理学 富永	共用試験CBT 1/13,2/6	
3校時	地域看護方法論Ⅱ 有吉 11/29,12/6,13	CBT 小田 10/19		共用試験CBT 1/13,2/6	医療統計学 富永 10/8 看護診断実践論 安田・古賀
4校時	地域看護方法論Ⅱ 有吉 11/29,12/6,13			共用試験CBT 1/13,2/6	
5校時				共用試験CBT 1/13,2/6	

メインセンター教育用システムログイン件数



ウイルス対策装置によるウイルス検出件数



見学者及び来客一覧

2010年[平成22年]

3月10日	韓国 牧園大学	6名
3月26日	琉球大学総合情報基盤センター 教職員	2名
4月27日	崇城大学情報学部 教員、学生	4名
5月17日	和歌山大学システム学部学部長	1名
7月26日	中国 宋庄学院 教職員	9名
10月13日	徳島大学情報化推進センター 教職員	2名
10月26日	JABEE実地審査員	5名
10月27日	佐賀商業高校 教員、学生	20名
11月19日	ネットワンシステムズ	18名